

三次市議会 だより

第90号

2026
8.10

もっと三次を好きになる。



≪特集≫

三次青陵高校生×三次市議会
「意見交流会」を開催!!

市議会の情報は
ここでチェック!



マチイロ

電子版も読めます!



Topic 1

電光表示設備のリニューアルなど
こんなことが決まりました

Topic 2

11人の議員が質問!
市政を問う

Topic 3

あなたの声が議会を動かす!!
市議会ブースを出展しました

特集

三次青陵高校生 × 三次市議会

「意見交流会」を開催！



7月14日、三次青陵高校で3年生70名と議員22名が、地域の未来について熱く語り合いました。三次市の課題や将来、若者と市政といったテーマで生徒も議員も真剣に対話し、会場は笑顔と活気に包まれました。互いの考えを深め合い、若い力が未来を創る希望あふれる充実した時間となりました。

参加してくれた生徒さんに突撃インタビュー！

三次をもっと良くするために「これがあればいいな」と思うことは？

人口が少なくて、新しいお店ができて最初しか盛り上がらない。人口がもっと増えて、三次が賑わえば良いと思う。

議員との対話で一番印象に残っていることは何ですか？

三次市の課題として、出生数が少ないことや、20～30代の女性が多く転出していることを知って驚いた。

私の未来、どうありたい？

自分の好きなことを仕事にできている未来にしたい



議員が
感じたこと

- ・高校生が自身の意見を持ち、政治に届ける方法を模索する真面目な姿に心強さを感じました。
- ・進学への強い熱意に感心。将来は地元へ戻ってきてくれることを期待しています。
- ・学校の統廃合を身近に感じる生徒と懇談。卒業後は地元で就職し親元で挑戦したいという、新たな世代の考え方に触れました。

高校生の皆さんと共有した地域の未来への思いを大切に。
その大切な声を市政に生かせるように議会も頑張ります！

新たな体制がスタートしました！

令和8年7月に開催された令和8年第4回臨時会で、議長選挙が行われました。それにあわせて、委員会の構成が一部変更となりました。
(◎委員長 ○副委員長)

議長・副議長



(左) 議長:山村 恵美子 (右) 副議長:藤岡 一弘

総務常任委員会 企画、財政、総務、防災、まちづくりなど



(左上から)
かけだ かつひこ ゆみかけ げん
掛田 勝彦・弓掛 元
よこみつ はるいち とくおか まき
横光 春市・徳岡 真紀
たけだ けい
竹田 恵

(左下から)
やまだ しんいちろう すずき み ゆ き
◎山田 真一郎 ○鈴木 深由希

〳 山田委員長からひとこと 〵
皆さまの声を市政の力に。全力で取り組んで参ります。

教育民生常任委員会 市民生活、市税、福祉保健、教育、子育て支援など



(左上から)
にった しんいち さい み かつひろ
新田 真一・細美 克浩
ますだ ともひろ
増田 誠宏

(左下から)
やすざね おさむ なかはら ひで き
保実 治 ◎中原 秀樹
ふじい けんいちろう おだ しんじ
○藤井 憲一郎・小田 伸次

〳 中原委員長からひとこと 〵
市民に見えやすい委員会活動の推進に全力で努めています。

産業建設常任委員会 観光、産業、建設、農業など



(左上から)
くにしげ きよたか ふじおか かずひろ
國重 清隆・藤岡 一弘
かたおか ひろふみ
片岡 宏文

(左下から)
いとう よしのり つきはし かずふみ
伊藤 芳則 ◎月橋 寿文
ししど めのる しげのぶ よしのり
○穴戸 稔・重信 好範

〳 月橋委員長からひとこと 〵
現場の声を力に、産業と暮らしを支える政策提言に取り組めます。

令和8年6月定例会で特別委員会が成立！ 学校再配置計画調査等特別委員会 三次市立小中学校再配置計画についての調査・研究



(左上から)
つきはし かずふみ にった しんいち
月橋 寿文・新田 真一
いとう よしのり かたおか ひろふみ
伊藤 芳則・片岡 宏文
ふじい けんいちろう ますだ ともひろ
藤井 憲一郎・増田 誠宏

(左下から)
ししど めのる ふじおか かずひろ
穴戸 稔 ◎藤岡 一弘
○小田 伸次・保実 治

〳 藤岡委員長からひとこと 〵
対話を大切に、皆さまと共に
三次市の未来を創ります。

議会運営委員会

議会の運営や調整など



(左上から) やまだ しんいちろう なかはら ひで き くにしげ きよたか かけだ かつひこ
山田 真一郎・中原 秀樹・國重 清隆・掛田 勝彦
(左下から) にった しんいち ししど めのる よこみつ はるいち ふじい けんいちろう
新田 真一 ◎穴戸 稔 ○横光 春市・藤井 憲一郎

〳 穴戸委員長からひとこと 〵
政策提案を実行する仕組みを整え、市民が参加しやすい開かれた議会を目指します。

広報広聴常任委員会

「市議会だより」や「議員と話そう！」など議会の広報広聴活動



(左上から) さい み かつひろ つきはし かずふみ かたおか ひろふみ
細美 克浩・月橋 寿文・片岡 宏文
(左下から) しげのぶ よしのり とくおか まき たけだ けい やすざね おさむ
重信 好範 ◎徳岡 真紀 ○竹田 恵・保実 治

〳 徳岡委員長からひとこと 〵 もっと身近な市議会を目指します。

予算決算常任委員会

予算や決算に関すること



(左から) ◎かけだ かつひこ しげのぶ よしのり
◎掛田 勝彦 ○重信 好範

〳 掛田委員長からひとこと 〵
市民生活の向上につながる予算決算審査に
誠実に取り組んで参ります。

広島県水道広域連合企業団議会

広島県水道広域連合企業団に関すること
月橋 寿文

広島県後期高齢者医療広域連合議会

広島県後期高齢者医療に関すること
中原 秀樹

〳 もっと知りたい！議会のコト 〵 「委員会」ってなに？

本会議で話しきれない専門的な内容を、より詳しく審査するグループです。「総務」や「教育」など分野ごとに分かれ、皆さんの生活に関わる重要な事柄を話し合っています。

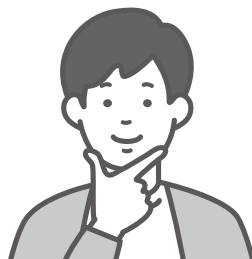
令和8年6月定例会では、

こんなことが 決まりました



6月12日(金)から6月26日(金)まで開催

議案18件を可決、報告3件を承認、請願1件を採択としました。今回はその中から3つを紹介します。その他の議案等については、下記のQRコードからご覧になれます。



議案の内容は
こちら



意見書等は
こちら



補正予算は
こちら



議案第83号 三次市ジミー・カーターシビックセンター設置及び管理条例の一部を改正する条例（案）

ジミー・カーターシビックセンターの 料金等を見直します

平和学習センターのオープンに合わせて、より多くの方にご利用いただけるよう、施設利用料や観覧料を見直します。



オープン予定の平和学習センター（甲奴町）

観覧料

区 分	観覧料
一 般	200 円

※その他詳細はHPでご覧ください。



ここが気になります！
教育民生常任委員会での質問・確認

Q 平和学習センターの開館に向けて、どのような広報を予定していますか？

A ホームページなどで情報を発信します。また、多くの子どもたちが施設を活用できるよう、学校への案内や周知にも力を入れていきたいと考えています。

ホームページは
こちら



みよし運動公園陸上競技場 電光表示設備のリニューアルが決まりました

みよし運動公園陸上競技場の電光表示設備について、老朽化による不具合の解消と LED 表示板導入による機能の維持向上を図るため、改修工事が行われます。



リアルタイムで映像が
映るようになります！

令和 9 年 3 月リニューアル予定の
電光表示設備(東酒屋町)



ここが気になります！
総務常任委員会での質問・確認

Q 公募型プロポーザルに何社の応募があり、選定した業者のどのような点を評価しましたか？

A 2 社から応募があり、選定した業者については、現状の施設の概要を深く理解していることや、工事計画、安全管理、保守体制の面が高く評価されました。

請願第 2 号 「市全体として地域の未来を考える学校づくり・ 地域づくりを進めることについて」を採択しました

請 願 事 項

- 1 中山間地域の教育モデルとして、小規模校（複式学級校等）のメリットを最大限生かすための手法を取り入れた学校づくりを推進すること
- 2 学校再編は、まちづくりと密接な関係があり、各担当部局が単独で検討するものではなく、市全体として地域の未来を考える視点で新たな検討組織を立ち上げ、総合的に地域とともに検討を開始すること



学校再配置計画調査等特別委員会の様子



ここが気になります！ 学校再配置計画調査等特別委員会での質問・確認

Q 当該地域では説明会が一度のみで、まだまだ議論を深めたいという請願者の思いがありましたが、どう考えていますか？

A 一度の説明会で十分とは考えておらず、継続的に議論をさせていただきたいと考えています。まずは、子どもの教育について第一義的な責任がある保護者と話し合いをさせていただき、その後、地域にお願いをしようと考えています。(所管部署：教育部)

請願 2 号については次のページもご覧ください!!

もっと知りたい! 議会のコト // 「請願」ってなに？

議員の紹介を得て、市に対して意見か要望を伝えることです。

委員会審査

各常任・特別委員長報告

定例会で、各委員会に審査付託となった議案等について、6月19日～24日に各委員会を開催しました。

(※紙面の都合上、要旨を掲載しています。)

※産業建設常任委員会は付託された議案がなかったことから、所管事務調査のみを実施しました。)

各委員長報告の全文はこちら



学校再配置計画調査等特別委員会

6月24日開催

【付託請願】

請願第2号「市全体として地域の未来を考える学校づくり・地域づくりを進めることについて」

【審査結果】

賛成多数により採択

【請願に対する主な意見】

【不採択とする委員の意見】

本請願には、清河小学校だけでなく市内の他の小規模校も残すべきだという趣旨が含まれている。それならば、地域ごとに事情が異なるため、まずは他の小規模校の状況をしっかりと調査する必要がある。

また、仮に本請願を採択すれば、希望する地域の小規模校はすべて残すことになりかねず、本当に子供たちのためになるのか疑問が残る。

さらに、地域づくりは学校存続を前提とせず独立したものであるとして捉え、学校がなくなった後に行政が地域に寄り添ってサポートしていくべきである。

【採択とする委員の意見】

本請願は個別学校の存廃を願うものではなく、学校再配置をどのような視点で進めるべきかという点にある。結論の即時変更を求めるのではなく、地域の未来を見据えた議論と対話の重要性を改めて提起している。

また、自身の地域の学校だけでなく、他の小規模複式



委員長報告をする小田副委員長

総務常任委員会

6月22日開催

【付託議案】

議案第73号「市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例等の一部を改正する条例(案)」ほか4議案

【審査結果】

議案第73号ほか4議案 全て全員一致で原案のとおり可決



委員長報告をする山田委員長

教育民生常任委員会

6月23日開催

【付託議案】

議案第77号「三次市特別養護老人ホーム設置及び管理条例の一部を改正する条例(案)」ほか8議案

【審査結果】

議案第77号ほか8議案 全て全員一致で原案のとおり可決

【議案に対する意見】

議案第83号「三次市ジミ・カーターシビックセンター設置及び管理条例の一部を改正する条例(案)」について平和学習センターのオープンにあたり、ホームページ等での発信に留まらず、広域的な呼びかけと効果的な周知活動を展開されたい。また、プラネタリウムは地域の貴重な財産であるため、指定管理者と緊密に連携し、持続可能かつ効果的な活用の道をあらゆる

角度から模索されたい。
議案第84号「三次市立学校設置条例の一部を改正する条例(案)」について学校名の選定について、開校後の生徒等の意見を参考にすることとされているが、卒業時の校名となることも考慮し、できる限り早期に選定を進められたい。

予算審議

予算決算常任委員会に審査付託となった議案2件について、6月24日に委員会を開催しました。

【付託議案】

議案第85号「令和8年度三次市一般会計補正予算(第1号)(案)」ほか1議案

【審査結果】

議案第85号ほか1議案 いずれも全員一致をもって原案のとおり可決



委員長報告をする掛田委員長

令和8年度6月補正予算を可決！

令和8年度三次市一般会計補正予算(第1号)(案)

補正額

1億3,939万8千円

小規模農業基盤整備事業 等
(農地耕作条件改善事業等の国・県補助金の割増に伴う増額 等)

補正予算はこちら



委員会に引き続き、本会議の場でも「請願第2号」について活発な討論を行いました。

私はこう考える！討論で「賛成」「反対」

● 請願第2号「市全体として地域の未来を考える
学校づくり・地域づくりを進めることについて」

賛成

鈴木 深由希 議員（真正会）

地域・保護者・行政・教育委員会が同じ場で、地域の将来像と学校のあり方を一体的に検討するべきであるため、採択に賛成



本請願は計画の全面否定ではなく、小規模校の良さを活かした学校づくりを市全体で考えることを求めている。地域・保護者・行政・教育委員会が同じ場で対話し、地域の将来像と学校のあり方を一体的に検討すべきであるため、採択に賛成する。

反対

片岡 宏文 議員（公明党）

願意は理解できるが、本願意を全ての地域に当てはめると、今後の調査・研究に影響が出る恐れがあるため、採択に反対



青河地域の取組や願意は十分理解できるが、本請願は市全体に及ぶ。地域ごとに課題や実情が異なる中、一律の考えを当てはめることは困難である。今後の特別委員会による各地域の実情調査や研究に影響が出る恐れもあるため、採択に反対する。

6月定例会 審議結果（全員一致以外のもの） ○…賛成 ×…反対

会 派	三輝会						清友会					明日への風				会派 未来		公明党		日本共産党	真正会	
議員名	横光	小田	弓掛	藤井	月橋	國重	細美	穴戸	保実	山村	重信	山田	掛田	藤岡	徳岡	増田	新田	竹田	中原	片岡	伊藤	鈴木
採 択 (賛成多数)	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	×	×	○	○

令和7年度の政務活動費について報告します

「政務活動費」とは、議員が調査研究やその他の活動を行うために、経費の一部として交付されるものです。本市では、各会派に対して、所属議員×年額 36 万円が年度当初に交付されます。年度末には、支出を証明する領収書等を添付した収支報告書を議長に提出し、残額がある場合は市へ返還します。

政務活動費
については
こちら



会派名	交付額	執行額	差引返還額
三輝会（7人）	2,520,000 円	1,711,334 円	808,666 円
横光 春市 小田 伸次 弓掛 元 藤井憲一郎 月橋 寿文 國重 清隆 細美 克浩	調査研究費 797,349 円 要請・陳情活動 553,343 円 等 ・ 廃校を利用した保護猫施設、女子野球の取組、移住定住施策、 AI オンデマンド交通サービスについての視察 (7/1・2 岡山県古備中央町、高知県安芸市・四万十市) ・ 福山大学マリンバイオセンター他視察 (10/7 尾道市因島大浜町)		
清友会（5人）	1,800,000 円	2,188,679 円	0 円
穴戸 稔 山田真一郎 保実 治 重信 好範 山村恵美子	研修費 1,245,569 円 調査研究費 331,841 円 等 ・ 第 17 回日本自治創造学校研究大会・小田原かなごてファーム (5/14～16 東京都千代田区・神奈川県小田原市) ・ 第 20 回全国市議会議長会研修フォーラム in 札幌 (8/27・28 北海道)		
明日への風（4人）	1,440,000 円	1,641,351 円	0 円
掛田 勝彦 藤岡 一弘 徳岡 真紀 増田 誠宏	研修費 681,635 円 調査研究費 327,006 円 等 ・ 令和7年度市町村議会議員研修 (6/30～7/2 滋賀県大津市) ・ 区民参加型予算についての視察 (3/25 東京都杉並区)		
会派 未来（2人）	720,000 円	712,564 円	7,436 円
新田 真一 竹田 恵	研修費 195,645 円 調査研究費 175,780 円 等 ・ 地方議員研究会・研修会 (9/29・30 東京都新宿区) ・ 学校部活動の地域移行に係る取組の視察 (10/27・28 山口県美祿市・周南市)		
公明党（2人）	720,000 円	547,605 円	172,395 円
中原 秀樹 片岡 宏文	要請・陳情活動 244,569 円 調査研究費 99,798 円 等 ・ 対話による地方議会活性化フォーラム (5/27～28 福岡県大野城市) ・ 令和7年度市町村議会議員研修 (11/19～21 滋賀県大津市)		
真正会（1人）	360,000 円	297,722 円	62,278 円
鈴木深由希	調査研究費 79,613 円 資料購入費 78,740 円 等 ・ 特別交付税陳情、せんだい 3.11 メモリアルパーク等研修 (2/10～12 東京都千代田区・宮城県仙台市) ・ 書籍年間購読料		
日本共産党三次市議会議員団（1人）	360,000 円	97,573 円	262,427 円
伊藤 芳則	資料購入費 37,200 円 事務所費 36,378 円 等 ・ 新聞年間購読料 ・ コピー機リース・カウンター料		
合 計	7,920,000 円	7,196,828 円	1,313,202 円

※すべての費目について、支出を証明する領収書が添付されています。

※三次市のホームページから詳細な支出内訳や各議員の支出状況が閲覧できます。



質問 1 宿泊税を財源とした今後の観光施策への考え方はなにか

今年の4月1日から広島県内では宿泊税が導入され、今後各市町で宿泊税を活用した観光施策が行われる。本市においても、広域的な視点に立ち、宿泊税を活用した他市町との連携事業を積極的に検討すべきと考えるが市の考えを伺う。



4月1日より導入された広島県での宿泊税

答弁 1 宿泊税を活用した広域的な観光誘客体制の強化と共通地域資源の利活用を進めていく

児玉産業振興部長

広島県観光連盟等と連携し、中山間地域と都市部を繋ぐ広域周遊ルートの形成や、地域の枠組みを超えた誘客体制の強化を図るため、共通の地域資源を生かしたコンテンツの造成について検討していく。複数の市町が連携することで、単独では実現しえない効果的な誘客が可能になると考えており、計画的な活用を検討していく。

質問 2 今後の大学連携のあり方をどのように考えるか

本市が締結している複数の大学機関との包括連携協定は、現実の地域課題に対して学生や研究者の力を活用することで、新たな発想や実証研究につながる可能性がある。今後の連携において、本市だからこそできる特色ある大学連携をさらに進めていくべきと考えるが市の考えを伺う。

答弁 2 地域課題を総合的に勘案して、効果的な手法を選択していく

笹岡経営企画部長

大学連携のほか、市民との協働、他自治体との広域連携、テクノロジーの活用、官民連携など、地域課題の解決に向けた取り組みには様々な手法がある。

地域課題の内容や性質、関係する地域や団体の意向、連携する大学との調整や費用負担のあり方など、様々な条件を総合的に考慮し、大学連携が課題解決に効果的であると考えられる場合は、大学連携による取組も選択肢となりうる。



質問 1 中東情勢による地域経済や市民生活への影響をどのように把握しているのか

資材や燃料価格の高騰、供給不安などにより、農業者や中小事業者等の経営への影響が懸念される。今後さらに影響が深刻化する可能性もある中、市として主体的に実態把握や相談対応の体制を整えるべきではないか。



供給不安や価格高騰の影響を受ける野菜用包装資材

答弁 1 商工団体等と緊密に連携し、物価高騰や資材不足に苦しむ事業者の実態把握と支援に努めていく

児玉産業振興部長

中東情勢の緊迫化による物流混乱や資材不足は本市でも発生しており、幅広い産業での資材調達難や価格転嫁の難しさ、農業資材の高騰など、多大な影響が及んでいる。

実態把握に向けては、JAや県等で構成する支援チームの現地巡回時の聞き取りや情報共有を実施している。特に不安の大きい新規就農者への相談体制を強化するとともに、今後は商工団体等とも緊密に連携し、実態把握に努めていく。

質問 2 地域の将来に希望が持てるまちづくりを進めるべきではないか

学校再配置は学校だけの問題ではなく、その後の地域づくりと密接に関わる課題である。市街地への集約のみを前提とするのではなく、各地域の歴史や文化、産業などの特色を生かし、住民が将来に希望を持てる地域づくりを進めるべきではないか。

答弁 2 住民自治と各地域の個性を生かし、学校再配置後も対話を基本に希望あるまちづくりを推進する

福岡市長

各地域の特徴や個性を生かした地域づくりを進める。本市には住民みずからがまちづくりビジョンを作成し、地域資源を生かした活動を行う「住民自治」の強みがある。

学校再配置は子どもの学びの最適化に不可欠だが、地域の未来を考え直す契機でもある。再配置後の不安に対し、自立的な動きへの支援やコーディネーターの派遣など、対話を基本にサポートを継続する。新たな支援事業も活用し、住民が未来を描き、希望を持てる施策を推進していく。



公明党

なか はら ひで き
中原 秀樹

動画



質問 1 湯浴施設の持続可能な運営に向けて市の考えは

江の川カヌー公園さくぎ内の湯浴施設『くまみ湯』は、観光振興や、地域住民の憩いの場として重要な役割を果たしている。現行の料金体系や年間パスポート制度、指定管理料等は施設運営の実態に即しているのか。今後の持続可能な運営に向けて市はどのように考えているのか伺う。



江の川カヌー公園さくぎ内の湯浴施設『くまみ湯』

答弁 1 江の川カヌー公園さくぎの経営状況を分析し、持続可能な運営へ役割分担を見直す

児玉産業振興部長

江の川カヌー公園さくぎは本市の観光戦略における重要な施設である。現行の料金体系や年間パスポート制度については、指定管理者と協議を重ねながら、利用実態や収支状況の分析を踏まえて見直しを検討する。今後、キャンプ場、コテージ、レストラン、入浴施設等の経営状況を詳細に分析し、行政と指定管理者の役割分担も整理しながら、事業内容の見直し等を含め、持続可能な運営体制の構築に向けて検討を進める。

質問 2 三次市公式 LINE を活用したクマ目撃情報の通報体制構築を

クマとの遭遇被害を防ぐため、出没情報をマップで分かりやすく提供するとともに、三次市公式 LINE を活用して市民から写真や位置情報付きの目撃情報を収集し、関係機関との共有や市民への迅速な注意喚起につなげる仕組みを構築する考えはないか伺う。

答弁 2 LINE を活用した通報の有効性を考慮し、風評被害等に配慮した情報提供のあり方を検討する

児玉産業振興部長

公式 LINE による通報は、市民の利便性が高い通報手段であると認識している。クマの目撃情報については、通報者から詳細な聞き取りを行っており、同様の情報の確認が可能かといった点も含め、今後の導入を検討する。公表に際しては、他自治体の事例を参考に、住民のプライバシー保護や観光等への風評被害の懸念を踏まえ、慎重に検討する必要がある。地域の声や実際の出没状況を考慮しつつ、どのような形で情報を公表・共有することが最適か、迅速な注意喚起の観点も含め検討していく。



会派 未来

にっ た しん いち
新田 真一

動画



質問 1 教員の実態調査を継続して現状を把握し、働き方改革を進めるべきでは

入退校記録や教員の持ち帰り業務などの実態調査を継続して現状を把握することが、超過勤務実態の変化や改善策の検証などにつながり、働き方改革のさらなる推進につながると考えるが、教育委員会の考えを伺う。

答弁 1 実態調査の継続で課題を可視化し、ICT活用などで教員の負担軽減と働き方改革を推進する

迫田教育長

教員の実態調査を継続して推移を把握することは、業務負担の要因や課題の可視化に繋がり、実効性のある取組に資すると考える。現在、統合型校務支援システムの導入による業務効率化や、留守番電話の設定等による勤務時間外の電話対応の抑制、さらには地域学校協働活動推進員の配置拡大など、負担軽減に向けた環境整備を進めている。今後も客観的なデータに基づき、教員が子どもと向き合う時間を確保できるよう努める。

質問 2 学びの多様化学校と小規模特認校の検討を同一の委員で議論できるか

不登校生徒を対象とする、三次市立学びの多様化学校等の設置に係る検討会議で、今後は「小規模特認校」についても提言を行う予定となっている。しかし、これらは全く性質の異なる学校である。同じ委員で的確な議論や意見集約が可能なのかを伺う。



来春開校予定 学びの多様化学校（旧君田中学校）

答弁 2 多様な専門性を持つ委員が揃っており、両校の魅力ある教育環境整備の検討は可能と考える

藤本教育部長

検討会議の委員には、特別支援教育等を専門とする大学教授、不登校等の学校適応支援を専門とする大学講師、スクールカウンセラーに加え、小・中学校教育や地域・学校の繋がりに造詣が深い委員等が参画している。委員の持つ、多様で幅広い専門性は、児童生徒の多角的なアセスメントや魅力ある教育環境の整備に向けて、具体的な意見や提言を期待できるものである。したがって、学びの多様化学校と小規模特認校の検討を同一の会議で行うことは可能と考えている。



三輝会

藤井憲一郎

動画



質問 1 学校再配置計画における判断基準は

令和10年度を目途に、吉舎中学校へ三良坂中学校と甲奴中学校が集約される再配置が検討されているが、将来的な生徒数や児童数、出生数などは考慮されているか。

答弁 1 推計人口や自由化による就学状況を勘案し、将来を見据えた最適な学習環境を構築する

迫田教育長

児童生徒数の推計は、住民基本台帳に基づく未就学児数に加え、通学区域の自由化制度による過去5年間の就学率の平均値を勘案して作成している。また、自由化制度を見込まない実数とも併せて確認を行っており、将来的な人口動向を十分に考慮した計画となっている。少子化が進む中、適正規模の確保は避けて通れない課題であり、今後も推計に基づいた適切な学校配置を進め、子どもたちにとってより良い学びの環境を確保する。

質問 2 施設一体型小中一貫校の総括は

三良坂町民は、三良坂小中が施設一体型一貫校となり、学園化された事によって既に再編済みとの認識がある。一貫校としての総括をした上での計画なのか。



施設一体型小中一貫校「みらさか学園」

答弁 2 小中一貫教育の成果を継承し、社会情勢の変化に対応した新たな学びへと発展させる

迫田教育長

みらさか学園は施設一体型の小中一貫教育校として、児童生徒の連続した学びや協働意識の向上など着実に成果を上げている。この取組は本市における小中一貫教育のモデルとして市内全域に波及した。一方で、社会情勢の変化や18歳の成人年齢を見据えた探究的な学びの充実などが求められている。今回の再配置は、これまでの成果を総括した上で、これからの時代に必要な主体性や自立する力を養うため、より魅力的な学びの環境を構築するものである。



真正会

鈴木深由希

動画



質問 1 三次市国土強靱化地域計画と地域防災計画の整合性をどう図り、地域へ反映させるか

防災計画の「自助・共助」において、緊急避難場所と避難所の違いの周知、要支援者名簿の運用、消防団や自主防災組織の役割といった課題の明確化は不可欠である。また「公助」として、市が受託管理する排水樋門の迅速な対応と記録・報告を徹底するとともに、気象情報の即時伝達や実効性ある訓練の実施など、防災・減災に向けた市の取組強化を求める。



西日本豪雨 国道54号線冠水

答弁 1 防災基本理念の周知と組織連携を強化し、災害への実効的な備えを推進する

白附危機管理監

三次市地域防災計画において自助・共助・公助の役割を明記し、訓練等を通じ周知を図っている。避難行動要支援者名簿の運用では各自主防災組織等と連携し、個別避難計画の作成支援を推進する。また、消防団や自主防災組織の人材育成・連携強化は地域防災の要と考えている。これからも公助の取り組みとして樋門管理の徹底や迅速な情報伝達、実効性ある訓練を通じ、市民の命を守る体制構築に全力を尽くす。

質問 2 市民への確実な情報伝達を徹底するための工夫が必要では

住民自治組織が地域住民へ行う情報伝達方法の行政による指導について伺う。

答弁 2 地域への情報伝達の重要性について、組織運営の根幹に関わる課題として実態把握と支援を継続する

呑谷地域共創部長

地域への情報伝達は地域運営の根幹に関わる重要な課題である。地域住民が安心して地域活動に参加できる環境を整えるためには、住民自治組織の会議内容や決定事項が、役員のみならず地域住民へ広く共有されることは基本である。市はこれまで地域の実情に即した住民自治組織による主体的な活動を基本としてきた。今後も各住民自治組織による情報伝達の工夫を認めつつ、連絡調整やヒアリングを通じて各地域の実態把握に努め、支援していく。



三輝会

よこ みつ はる いち
横光 春市

動画



質問 1 小規模水稻生産者機械導入支援事業の条件緩和をすべきではないか

今日までに10%以上の規模拡大をして地域農業を支えている農家が多くある。継続して農家経営をして頂くためにも、5ヘクタール未満の耕作者の方に、該当の農機具を更新する場合、1回は助成する条件を緩和すべきと考える。執行部の考えを伺う。



小規模農家の圃場

答弁 1 補助要件の見直しや緩和については、今後の申請状況や財源を精査し検討する

児玉産業振興部長

本補助事業は、水稻生産の規模拡大を要件としており、要件を定めず全ての方を対象とすることは、他の補助事業との整合性や財源確保の面から困難である。現状では、3年以内に一定の生産面積拡大を要件としている。議員ご提案の補助要件の見直しや緩和については、今後の申請状況や他の補助金の精査・見直しを踏まえ、実効性のある施策となるよう検討していく。

質問 2 中山間地域の農業を維持するために自治体も要望書提出を

中山間地域の農業を維持するために、3月定例会で「中山間地域の持続可能な農業の確立に向けた取組を求める意見書」を採択し国へ提出した。地方の意見を国へ届けるために、市長が中心となって、県市長会を通して、国へ要望書を提出すべきと考える。執行部の考えを伺う。

答弁 2 中山間地域の持続可能な農業確立に向け、広島県市長会を通じて国へ要望書を提出する

児玉産業振興部長

中山間地域が多い本市において、農業に関する共通課題を抱える他市町との広域的な政策提言は極めて重要である。本市と同様に各市町も農業の振興に尽力しており、令和8年度秋季広島県市長会を通じ、中山間地域の農業に係る国庫補助事業の見直しや予算の重点配分など、中山間地域の持続可能な地域農業の確立に向け関係自治体と連携し、要望書を提出していく考えである。今後も関係自治体と連携し、地域農業の声を国へ届けていく。



三輝会

つき はし かず ふみ
月橋 寿文

動画



質問 1 5診療所と三次中央病院の一体運営は

5診療所（川西・甲奴・君田・作木・こども診療所）を三次中央病院の所管とすることで、医師の応援体制や人材確保の強化、事務機能の集約による経営効率化が期待できる。三次中央病院との一体運営を検討する考えはないか伺う。



5診療所の一つである
みよしこども診療所

答弁 1 診療所運営検討委員会の議論を踏まえ、病院との一体運営のメリット・デメリットを慎重に精査する必要があると考える

菅原福祉保健部長

過疎地域の受診機会を担保するため設立された診療所は、現在厳しい経営状況にある。一体運営のメリットとして医師の応援派遣や人材確保、事務効率化が期待できる一方、病院経営への影響やデメリットを精査する必要がある。現在、幅広い知見を有する委員による診療所運営検討委員会で多角的に議論しており、議論の推移や提言を踏まえ、地域医療の砦として効率的な運営が図られるよう検討を進める。

質問 2 ハラスメント防止と第三者相談体制の充実

病院内におけるハラスメントや職場内の人間関係の悩みは、内部窓口では相談しにくい場合がある。職員が安心して働ける環境づくりのため、府中市民病院機構の取組も参考にし、外部専門家による第三者相談窓口の設置・充実を図る考えはないか伺う。

答弁 2 相談しやすい環境整備のため、第三者機関によるハラスメント相談窓口の設置を検討する

坂田市民病院部事務部長

現在、相談窓口は病院内に設け、総務課と連携を取りながら、相談者の意向やプライバシーに配慮した相談体制としている。外部への相談体制は整備していないことから、職員が相談しやすい環境を整えるため、第三者機関などによる相談窓口の設置を検討する。



清友会

しげ のぶ よし のり
重信 好範**質問 1 高校への期日前投票所の設置を**

選挙管理委員会は、小・中学校への出前講座等で低年齢からの選挙への関心の向上に取り組んでおられる。主権者教育の一環として、高校への期日前投票所設置をどう考えるか。

答弁 1 主権者教育としての意義は認識するが、現状の執行体制では設置は困難であり、今後も調査研究を継続する

坂田選挙管理委員会事務局長

主権者教育の面から、高校への期日前投票所設置には意義があるものと認識している。しかし、現状の選挙執行体制を維持したままで期日前投票所を増設することは困難である。また、高校への設置には生徒の安全確保や場所の確保など多くの課題もあり、他市町の事例も参考にしつつ、引き続き研究する。

質問 2 防犯カメラの助成制度の創設を

近年の空き巣等の防犯や近隣住民とのトラブルの増加が要因となり、他市町では家庭用防犯カメラに対する助成を実施する自治体が増えている。このような不安から市民を守るため、犯罪防止効果のある防犯カメラの助成制度を創設すべきではないか。



個人宅に設置されている防犯カメラ

答弁 2 防犯カメラ助成制度の創設について、目的や事業効果の検証と継続的な調査研究を行う

白附危機管理監

防犯カメラは犯罪抑止に効果が期待される一方、プライバシー保護や維持管理費等の課題も大きい。市が補助事業を想定する場合、目的や期待する事業効果、設置後の維持管理体制を明確にする必要がある。個人住宅等の見守りカメラへの補助については課題も多いため、他市の状況を参考にしつつ、制度創設の可否を含めて引き続き調査研究を行う。



清友会

やま だ しん いち ろう
山田真一郎**質問 1 三次市立小中学校のあり方に関する基本方針策定から1年、修正案の可決をどう考えるか**

計画の進め方が拙速であり、保護者や地域住民と共に歩む姿勢と慎重さに欠けているとの理由で、昨年提出された修正案が可決された。この議会の判断を執行部としてどう受け止めているか。

答弁 1 丁寧な対話と協議を重ねる姿勢を堅持し、基本方針に基づき今後も進める

宮脇教育部長

君田中学校の再配置については、保護者や地域住民と意見交換を重ね、覚書を交わした上で教育委員会会議での議決も経て、議会へ条例改正を提出したものである。こうした中で昨年の修正案可決という議決は真摯に受け止めている。基本方針に、保護者や地域住民と丁寧な議論を行い、理解と協力を得て進める旨を明記しているとおり、今後もすべての地域において、方針に基づき、丁寧に取組を進めていく。

質問 2 消灯している防犯灯の維持管理をどう再検討するか

常会で設置した防犯灯は、その道を通る全ての方が恩恵を受けている。

防犯灯の電気代を常会だけで負担し続けることは、持続不可能ではないか。

防犯灯の維持管理やあり方について再検討すべきでは。



点灯しなくなった防犯灯

答弁 2 設置主体による維持管理が原則であり、市が維持管理等は行わない

白附危機管理監

防犯灯は地域の防犯対策として重要であるが、設置者である団体等が管理と電気代等をご負担いただくことが原則である。地域の実情や合意形成に基づき設置されているものであり、市が維持管理を行うことは困難である。

市政を問う

議会を傍聴しませんか

市役所本館 7階に議場があります。

フロアのご案内・本館	
7F	議場 傍聴室 議会事務局
6F	会議室
5F	教育委員会教育部 (教育企画課 学校教育課 社会教育課)



傍聴席で議場の傍聴ができます。
係員から傍聴券等を受け取り、
入場してください。



傍聴席はこんな感じ



身近な市政をぜひ会場でご覧ください。



議場でお待ちしています

傍聴のご案内はこちら



過去の議会動画もこちらから
ご覧ください！

三次市議会インターネット配信



清友会

山村恵美子

動画



質問 1 防犯カメラ設置に係る補助事業の事務分掌の適正化が必要ではないか

事件・事故が人の目の届きにくい時間や場所で頻発している。地域共創部所管の自治活動支援交付金を充てて防犯カメラを設置した例があるが、事務分掌*の適正化が必要である。安全・安心を担保する危機管理監での執行が正当ではないか。



防犯カメラの設置状況（甲奴町）

※事務分掌（じむぶんしょう）
各部署が担当する仕事の役割分担のこと

答弁 1 今後も各部門で連携し、地域の防犯力向上に取り組む

福岡市長

市が設置管理する防犯カメラは、警察署と協議の上、交通量の多い主要交差点等に設置しているが、地域活動の一環として地域共創部の交付金を活用して設置された防犯カメラには、防犯対策と地域振興の両面の意味がある。今後も、危機管理部門と地域共創部門が連携し、地域の防犯力向上に柔軟かつ効果的に取り組めるよう運用していく方針である。

質問 2 発達障害者支援充実のため、こども発達支援センターの利用促進をどう図るか

計画における国の基本方針で発達障害者等支援の充実がある。本市こども発達支援センター設置で通所による療育の実施や相談の充実がある。近年利用者が著しく減少しているが、この状況をどのようにとらえているのか。

答弁 2 発達支援センターの利用減少に対応し、さらなる周知と計画の着実な推進を図る

中村子育て支援部長

本市は、他市に先駆けて、こども発達支援センターを開設し就学前の子どもに対する支援を行ってきた。近年、少子化や低年齢での保育所入所の増加に加え、民間の療育施設の新設等により同センターの利用者は減少傾向にあるが、各施設における専門的な療育環境の充実により、支援を必要とする子どもが適切な支援を受ける機会が広がってきたととらえている。

令和8年 第2回臨時会

令和8年5月11日開催

本会議では、議案1件、報告4件について審議・報告が行われ、議案については可決されました。
また、本臨時会において議長・副議長の改選が行われ、あわせて各委員会の構成変更も行われました。

■ 主な審議内容

議案第69号 三次市固定資産評価員の選任の同意を求めることについて
外 報告3件

■ 議長・副議長および各委員の構成が新しくなりました。

議長 保実 治

※なお、選出された保実議長は、一身上の都合により6月定例会をもって辞任いたしました。

副議長 藤岡 一弘

議案の内容は
こちら



令和8年 第3回臨時会

令和8年5月26日開催

本会議では、議案3件について審議が行われ、いずれも可決されました。

■ 主な審議内容

議案第70号 工事請負契約の締結について（三次市立三次小学校屋内運動場改修）
外 議案2件

議案の内容は
こちら



令和8年 第4回臨時会

令和8年7月15日開催

本臨時会において議長の改選が行われ、あわせて委員会の構成変更も行われました。

■ 議長および各委員の構成が新しくなりました。

詳しくは3ページをご覧ください！

各委員会の
構成はこちら



議員の活動報告を 見てみよう！

令和7年度の検証結果を公開

三次市議会では、議会基本条例に基づいて、公約の達成状況や議会活動の成果を評価する「議員活動自己検証シート」と「議会基本条例の検証報告書」を作成しました。検証結果は市ホームページで公開しています。私たちの取組や議会の現状を、ぜひご覧ください。



詳細・検証
ページは
こちらから



議会改革度ランキング

全体で1372議会中 **71** 位！

中国地方10位 広島県内3位

早稲田大学デモクラシー創造研究所が実施した「地域経営のための議会改革度調査2025」において、全国の自治体の中で三次市議会は**71位**にランクインしました！

今回の調査では3つのテーマを中心に構成され、「議会の政策形成力」や「住民参加、情報公開」、「デジタル技術活用」などのテーマが評価対象になりました。

三次市議会は、特に有権者の参加をすすめる取組が評価されました。これからもより開かれた議会を目指して議会改革に取り組んでいきます。



中高生との交流会や、住民の皆さまとの意見交換会を積極的に開催したことが、今回の評価につながりました！

ランキングについては
こちら



議会のうごき

2026(令和8)年5月1日～7月31日

5月

- 7日 議会運営委員会
- 8日 議会運営委員会
- 11日 令和8年第2回臨時会
- 13日 議会運営委員会
- 14日 視察受入(大分県杵築市議会 会派杏五一会)
- 18日 視察受入(竹原市議会)
- 22日 議会運営委員会、会派代表者会議
- 26日 令和8年第3回臨時会、会派代表者会議
- 27日 視察受入(熊本県合志市議会 予算決算常任委員会)

もっと知りたい! 議会のコト //

三次市議会ではどのような視察を受け入れているの?

予算と決算の審査の進め方や観光推進など、先進的な取組について、今年度は7月末時点で10件の視察を受け入れています。

6月

- 2日 議会運営委員会
- 5日 広報広聴常任委員会
- 8日 総務常任委員会、産業建設常任委員会
- 11日 議会運営委員会
- 12日 6月定例会本会議、全員協議会、広報広聴常任委員会、政務活動費経理責任者会議
- 15日 6月定例会(一般質問)
- 16日 6月定例会(一般質問)、議会運営委員会
- 17日 6月定例会(一般質問)、正副委員長会議
- 19日 産業建設常任委員会
- 22日 総務常任委員会
- 23日 教育民生常任委員会
- 24日 予算決算常任委員会、学校再配置計画調査等特別委員会
- 26日 6月定例会本会議、議会運営委員会
- 30日 視察受入(青森県青森市議会立憲民主・社民(会派))



6月定例会教育民生常任委員会のような

7月

- 2日 議会運営委員会、会派代表者会議
- 3日 視察受入(福島県喜多方市議会 産業建設常任委員会)
- 9日 産業建設常任委員会、視察受入(兵庫県洲本市議会)
- 13日 広報広聴常任委員会
- 14日 議会運営委員会、青陵高校意見交流会、総務常任委員会
- 15日 令和8年第4回臨時会
- 16日 視察受入(愛知県みよし市議会)
- 17日 教育民生常任委員会
- 21日 広報広聴常任委員会、視察受入(庄原市議会)
- 22日 産業建設常任委員会
- 30日 議会運営委員会



愛知県みよし市議会視察のようす

全国市議会議長会・中国市議会議長会表彰

令和8年度の表彰者は次のとおりです。

全国市議会議長会

表彰 (10年以上(議員))	横光 春市
	伊藤 芳則
	弓掛 元
	藤井憲一郎

中国市議会議長会

特別表彰 (6年以上/正副議長)	山村恵美子
表彰 (8年以上/議員)	重信 好範

あとかき

三次市議会の委員会構成も新しくなり、市議会だよりも新メンバーで初めての編集となりました。皆さんの暮らしに直結する情報を、どうすればより伝わり、手に取って読んでいただけるか。委員7人で一つひとつ丁寧に話し合いながら編集しました。議会を飛び出し、中高生の声にも耳を傾けています。これからも市民の皆さんとともに、オール三次で未来を創る議会を目指して取り組んでまいります。(徳岡真紀)





今回の定例会は **8月28日(金)**に開会する予定です。

あなたの声が議会を動かす！



市議会ブースを出展しました

3月8日 国際女性デー@みよしまちづくりセンター



議員と議会をもっと身近に！と、令和5年から市内のイベントに市議会ブースを出展しています。シール投票や議会クイズ、アンケートなど、来場者の皆さんとのコミュニケーションを大切に、オール議会でみなさんの声を聴かせていただきました。

議会クイズ

子どもから大人まで
173人の皆さんが
議会クイズに挑戦！

Q、市議会議員の定年は何歳
でしょう？

① 60歳 ② 70歳 ③ 定年はない



答えは下に
あります。



シール投票

国際女性デーに参加された
方の関心は「医療」や
「子育て」「地域活動」
でした！

議会だよりアンケート

「言葉をわかりやすく」、
「写真を多く」という
ご意見が一番多かったです。
「市議の顔が見えるコーナー
があるといい」などのご意見
をいただきました。



国際女性デーに参加された皆さんにインタビューしました！

● 三次市にどんな女性活躍支援があったらよいですか？

- ◆ 女性の意見が気軽に言える場所があるとよい。
- ◆ 子育てしながらもスポーツができる環境を。
- ◆ 個別の事情に合わせた柔軟な対応をしてほしい。

● こんな三次市になったらいいな

- ◆ 古民家を片付ける費用などの支援があると移住しやすい。
- ◆ UI ターンを増やすために、もっと働く場がほしい。
- ◆ みんなの意見が言える機会と場が欲しい。
- ◆ 子どもが神楽を学べる場所があるといい。
- ◆ 学校がなくなると居づらくなるし、大人も子どもも活動する場がなくなる。

㊦ そろそろのそろ



【子どもたちの声】

いつもスイッチ、スマホを
使っていておられる。外遊
びが好き (5歳)



ご意見やお問い合わせは 議会事務局へ

TEL 0824-62-6179 FAX 0824-62-6110 Eメールアドレス gikaijimu@city.miyoshi.hiroshima.jp